

### >>>スタートエリアの立入制限について<<<

スタートエリアへの立入は走行する当該ライダーのサポートをするスタッフのみに限らせて頂きます。撮影のみ・応援のみでスタートエリアにお越しになる方が多く、安全が確保できませんので撮影や応援のみでのクルー登録はNGとさせていただきます。また、スタートエリアでの撮影につきましてはJD-STER オフィシャルカメラマンもしくは媒体カメラマンのみとさせていただきます事、ご了承ください。参加者様の同伴者・クルー等が撮影をする場合は観戦エリアにて行って頂きますようお願い致します。安全確保の為に皆様のご協力よろしくお願い致します。

### >>>キルスイッチに関するレギュレーション追加について(2018年から実施)<<<

安全確保の為フューエルポンプ+キャブレター車とウエットショット NOS 装着車にキルスイッチの義務付けをお願いします。対象車両は転倒時にフューエルポンプが自動的にストップしない車両、インジェクションバイクであってもウエットショットナイトロスを装着してやはり転倒時にナイトロス用のフューエルポンプがストップしない車両には転倒時全てのフューエルポンプがストップするようキルスイッチを装着(通称デッドマンキルスイッチ)するか純正キルスイッチを加工してハーネスを体に取り付けて 転倒時 や体がバイクと離れた時にキルスイッチによってフューエルポンプがストップするようにして下さい。車種や加工の仕方など不明な点がございましたら JD-STER 事務局にご相談下さい。

※フューエルポンプ+キャブレター車で JD-STER で良く見る代表機種 → V-max 1200、FZ 系など ※この規則は 2018 年より義務化となりました。

### >>>~ JD-STER 安全参加の約束 ~<<<

#### 1. 初心者講習参加の義務

初心者の方(初めて参加される方や自信の無い方)は、当日の初心者講習に必ず参加して下さい。初心者講習に参加していない場合、走行会には参加できませんのでご注意下さい。

※ 初心者以外も、初心者講習にはどなたでも参加できます。

#### 2. 初心者のウォームアップ走行の義務

大会当日の初心者講習後に参加マシンで、先導者に従ってフルコース(リターンロード 含む)を 30km 以下で低速走行して頂きます。また、初心者はウォームアップ走行が義務付けとなります ウォームアップ走行をしていない場合、走行会には参加できませんのでご注意下さい。

※ 初心者以外も、ウォームアップ走行にはどなたでも参加できます。

#### 3. 初参加者のゼッケン

初参加者の方は、必ずゼッケンの下に目立つようにアンダーバーを記入下さい。

#### 4. メディカルチェック

走行会当日はご自分の体調をしっかりと把握し、気分が優れない場合は、必ず事務局に 申し出て下さい。

#### 5. コース使用中止のお知らせ

重大事故が発生した場合、現場保存と現場検証が入るためコースがクローズとなり、その後のレースが中止になる事がありますので、予めご了承下さい。また、中止になった場合の返金額は、雨天時と同様の扱いになります。

6. 出走車両の回収(トーイング)

自走できない車両の回収はスクーター等の2輪車での回収(トーイング)を義務とします。車両回収に際して、4輪車のコース乗り入れは原則禁止となります。マシントラブル等により4輪車での回収が必要となった場合は、大会本部に許可を得た上で、実行委員長または運営組織委員長のいずれかの指示により回収する事とします。

7. ブリーフィングの参加とセルフチェック

8. レース参加者(ライダー)の全員に対して、走行前ブリーフィング時にチェックシートを配布し、体調、マシン整備状況、チームクルーにブリーフィング内容の説明を行っているか、ブリーフィングの内容を全て理解し承認するかなどをチェックし、署名して頂きます。

※ ブリーフィングには、参加するライダーだけではなく、コース内に入る可能性のあるチームクルーにも参加を義務付とし、対象となるチームクルーには腕章等を着用して

頂きます。また、クルー登録は1エントリーにつき最大3名までとし、レース当日受付時に署名・捺印をおこない登録してください。登録されたクルー以外はスタートの補助やトーイングなどコース上(スタートエリアやリターン含む)には入れません。クルー登録はスタート補助やトーイング等のスタートエリアやコース内に入る方のみ申請してください。見学のみの同伴者は登録の必要はありません。

### >>>大会規約<<<

第1条 名称 JD-STER 走行会

第2条 主催者 一般財団法人JD-STER

第3条 参加申込先 JD-STER事務局(レッドモーター内) 114-0024 北区西ヶ原4-6-2 03-3915-0953

第4条 開催場所 ふくしまスカイパーク

第5条 開催日時:

Rd.1 → 5/4(金) 5/5(土)

Rd.2 → 6/16(土) 6/17(日)

Rd.3 → 7/14(土) 7/15(日)

Rd.4 → 9/15(土) 9/16(日)

Rd.5 → 10/6(土) 10/7(日)

参加定員 80名(参加定員に達した場合はその時点で受付終了となります)

第6条 参加資格 本走行会に参加する技量とマナーを備えている事。反社会的勢力や暴力団に所属していない事。

尚、満20歳未満のライダーは参加申し込みの誓約書に親権者の署名、捺印とその印鑑証明書を必要とする。

第7条 ライダーの装備 ヘルメットはフルフェイスのみ。革製レーシングスーツが望ましいが、革パンツ、

革ジャンパーも可。革グローブ、革ブーツを着用の事。但し、スクータークラスとゼロヨンチャレンジ

クラスは革パンツ、革ジャンパーが望ましいが、強度の高い長袖、長ズボンでも可。グローブ、くるぶしが隠れる靴を着用する事)。

第8条 参加車両 二輪車である事(安全な車両である事) エンジンブリーザーホース取り付け車は金属製の安全なオイルキャッチタンクを取り付けておく事。但し、次の箇所は必ずワイヤーロックする事。

- オイル注入口ボルト
- ミッションオイルドレンボルト
- エンジンオイルドレンボルト※ミラーは取り外す事。※各部のチェックは安全の為、確実に行う事。

第9条 チェーンカバー取り付け義務 チェーンカバーは手足が巻き込まれない様に確実に装着する事。尚、チェーンカバーは極力純正の物とし、不都合がある場合は改造、変更を認めるが、純正の物と同等に機能する物とする。

第10条 開催クラス

- PRO OPEN : 改造及び上限タイム無制限のクラス。ワイヤーリング等の安全が確保されれば、排気量や改造範囲に制限なし。ドラックスリック、ウイリーバー、加給機等全てOK!(過去にPB・SB・シュートアウトクラスに参加していた方はPRO OPENにご参加下さい)
- ULTRA590 上限タイムが5.900秒までのクラス。
- オープントーナメント : 上限タイムが6.000秒以下のクラス。車両規制無し。ウイリーバー付き車両も参加可能。但し、予選走行中に6.000秒より速いタイムを記録した場合はそのタイムを無効とする。また、トーナメント中に6.000秒より速いタイムを記録した場合は失格とする。ブロック内の予選タイムが1位と8位(もしくは最下位)で0.5秒以上の差が出た場合、インデックス(申告制)のトーナメント形式でレースを行います。トーナメントの申告タイムはスターティングエリアに集合した段階で申告頂きます。インデックスのトーナメントはストックスタートになります。※スクーター(クラッチなし車両)の参加はできません。 ※2016年まで運用していた0.3秒ルールは廃止となりました。
- ハーレー : ハーレーのV-Rod、もしくはその他のハーレーによるワンメイククラス(インデックス(申告制)のトーナメント形式でレースを行います。トーナメントの申告タイムはスターティングエリアに集合した段階で申告頂きます。)(ハーレークラスはストックスタート)
- Vintage Super Bike クラス : 空冷4気筒によるワンメイククラス
  - ・ 18インチタイヤは基本出場可能。
  - ・ 17インチでもストリートで使用しているバイクは出場可能。但し17インチ車に関してはセルフスタート出来るバイクのみ。レーサーは不可。
  - ・ ウイリーバー、ドラッグスリック及びMCR-2(シンコータイヤは可)、リジッドサス、エアアシフター、2ステップモジュールスタートシステム、ロングホイールベースは不可。ホイールベースの目安は1580mm。但し、街乗りしているであろうロングロー車は認める場合がある。
  - ・ キャブレターはFCRやTMRも可とする。
  - ・ タイム的にあまりにも速すぎる場合については主催者判断でオープンクラスへ移動して頂く場合

があります。※上記参加規程に該当している車両であっても、オープンクラスへの参加を希望する場合はオープンクラスへエントリーして頂いても構いません。

- テスト&チューンクラス（略称：TT）：他のクラスとのWエントリー用のクラスとする。単独でのエントリーは不可。テストやチューニングの為に練習走行。賞典はなし。

#### 第11条 出走前チェック

- 公式車検は行いませんが、1本目の走行開始前のウェーティング中にスタッフによる簡易的な出走前チェックを行います。出走前チェックで不具合が見つかった場合は1本目の走行はキャンセルとなりますので、公式車検はありませんが各自自己責任において各自レギュレーション通りの車両準備を行う事。

#### 第12条 車両の整備

- 車両整備は各自の自己責任において確実に行う事。
- 整備は指定された場所にて行う事。特にオイル、ガソリンをこぼさない様厳重に注意する事。又、コース外での試走行や空ふかしは厳禁。

#### 第13条 ゼッケン

- エントリーリストに記載されている指定ゼッケンを車体全面と左側面に貼り付ける事。
- ゼッケンは全面と左側面に貼り付け、計時室（車）からも視認できるように大きく貼り付ける事（右側面への貼り付けは不要）
- 初参加者の方は、必ずゼッケンの下に目立つようにアンダーバーを記入する事。

#### 第14条 変更事項 ライダーおよび車体の変更は認められない。

#### 第15条 走行方法 PRO OPEN クラス：2回のタイムトライアル走行の後、トーナメントラダーにより走行する。

スタート方式はプロスタート。オープントーナメント、ULTRA590、ハーレー、VSB：2回のタイムトライアル走行（参加台数により3回とする場合あり）の後、タイム上位からブロック分けをし、ブロック毎にトーナメントラダーにより走行する。スタート方式はプロスタート。（オープントーナメントのインデックスブロックとハーレーのみストックスタート）

#### 第15条 - 1 ラダー表についてトーナメントラダーは全クラス8台ラダーで実施し、9台以上のエントリーがあった

場合はブロック別けして開催する。16台ラダーでは行わない。また、仮にエントリーが10台だった場合にAブロックとBブロックを5台ずつ別けるなど変則的な別け方は行わず、Aブロックを予選1～8位、Bブロックを9位～10位といった形で予選順位順に8台ずつ振り分けを行う。

#### 第16条 損害の補償 コース内外での全ての事故に関し、主催者、コース所有者を含む全ての走行会関係者に一切の

保証責任を問わない。運転者及び、他の人身の負傷、死亡又は車両、施設（計測機材を含む）等の破損など、全ての事故に対する賠償責任は当該事故の加害者が負う事とする。

#### 第17条 申込み方法 参加するライダーは記入漏れ、不備の無いよう申し込み手続きを行わなければならない。

- 参加料： ・PRO OPEN、ULTRA590、オープントーナメント、ハーレークラス、VSB：16,000円
- ・TTクラスへのWエントリー料金：3,000円 ・ペアエントリー2名登録32,000円

※新規参加者をご紹介頂いた方は1エントリー分の参加費を半額とさせていただきます。メールにて事務局までご連絡ください。参加費の振込みは予め半額でお振込みください。

- 入場料：当日は別途コース施設入場料が必要となる。大人1名につき1,000円を各自入場ゲートにて支払うこと。
- 申込み：基本的にWEB申し込みで行なう。WEB環境が無い方は参加申込書を郵送にて主催者事務局へ送付すること。料金の支払いは銀行振り込みにて支払うこと。
- 電話／FAXでの申し込みは一切受け付けない。
- 参加申し込み受理後のキャンセルは一切受け付けない。
- 参加料の一部をチャリティー団体に寄付します。
- 申込期間を過ぎての到着分については遅着ペナルティーとして2000円の追金を義務付けとします。遅着ペナルティーの追金は大会が中止となった場合も返金いたしません。予めご了承下さい。

#### 第18条 走行会中止・中断

- 天候その他の理由により全てのスケジュールを消化出来ない場合、走行会が中断された時点で走行が1度以上行われたクラスは、走行会成立とする。
- 天候その他の理由によりコースが閉鎖され、全ての走行が中止となった場合は、事務手数料として¥6,000と必要経費（保険料ならびに遅着追金）を差し引いて返金するものとする。
- 返金の対象者は当日受付を済まされた方とする。
- 遅着追金はいかなる場合も返金出来ないものとする。

#### 第19条 参加者の厳守事項

- 全ての参加者は大会運営者の指示に従う事。
- 初心者の方（初めて参加される方、もしくは走行に自信の無い方）は、大会当日に開催の初心者講習、及びにウォームアップ走行（参加マシンで先導者に従ってフルコース[リターンロード含む]を30km以下で低速走行）に必ず参加をする事。
- 初心者の方で初心者講習とウォームアップ走行に参加をしていない場合、大会参加を辞退して頂きます。予めご了承下さい。
- 会場内で飲酒をしてはならない。
- 許された場所以外での喫煙は厳禁とする（特にパドック内での違反者は、参加者、クルー、観客を問わず出場停止もしくは退場を勧告する事もあり得る）。
- 火気の使用は禁止する。
- 参加代表者は自チーム全員の行動について責任を持たなければならない。
- 走行会当日はご自分の体調をしっかり把握し、身体の異変や気分が優れない場合は直ぐに事務局に申し出る事。
- 会場内での移動手段としてのスケートボード、キックボード等の使用を禁止する。使用可能な乗り物は自転車

のみとする。原動機付き車両の使用はトーイング時のみ可能とし、自賠責保険の加入を義務付ける。

#### 第20条 補足

- エントリー期間厳守を願います。期限締切り後は受付出来ませんので、ご了承願います。
- 参加者の使用出来る電源は有りませんので、各自発電機等をご用意下さい。
- 使用したスペースは、帰る際に各自清掃願います。
- ペアエントリーについて
- 一台の車両を2名までのライダーが共用して、エントリーする事が可能です。参加申込み用紙は2名分ご記入頂き、それぞれ重複参加者欄に相方の氏名・クラスを記入し、1口にまとめお申し込みください。
- 参加にあたり、車両整備・ライダー交代などを円滑に行い、走行会の進行を妨げてはならない。出走が間に合わない場合、当該の走行をリタイヤしたものとします。
- トーナメントライダーで同一車両が対戦する事になった場合、前走行タイムの速いライダーを勝者とし、シングル走行をする。

#### 第21条 賞典について

トーナメント出走台数に併せて下記の通り賞典を授与する。8台～7台・・・3位まで 6台～5台・・・2位まで 4台・・・1位のみ 3～1台・・・賞典なし&トーナメントの開催なし※9台以上エントリーがあったクラスの低位ブロックについては、3～1台でも1位のみ表彰とする。

#### 第22条 少数のエントリークラスについて

- ・エントリー台数が3台以下のクラスに関しては、予選は予定通り2本実施するがトーナメントを行わず2本のタイムトライアルとする。但し、賞典（表彰）はなしとする。
- ・エントリー台数が4台のクラスに関しては、トーナメント1回戦を行わず準決勝（セミファイナル）から実施します。

#### —誓約書—

私は本走行会特別規則に同意します。本走行会への参加にあたり関連して起こった死亡、負傷、その他の事故により私自身並びに私のチームクルーおよび車両等がいかなる損害を受けても、決して主催者及び運営関係者、ならびにコース所有者、他の参加者、観客に対して非難、責任の追及、損害賠償等を要求しないことを誓約いたします。

以上の事故が主催者及び走行会参加関係者のミスが原因でも誓約内容は変わりません。また、運転者は参加走行会に関してしかるべき適格者であり、参加車両もコース、スピードに対して適格であり、走行が可能であることを誓約いたします。なお、本走行会に参加するチーム、運転者及びチームクルーの氏名映像、参加車両の映像、参加結果等を報道、放映記載する権限が走行会主催者にあることを認めます。本走行会において、私達の過失により走行会開催場の所有となる施設機材、車両等、または主催者所有となる施設機材、車両等に損害を与えた時は、その損害に対し弁償いたします。なお、走行会において物品を販売する際には販売に伴いトラブル等が発生しても、走行会主催者、走行会関係者、及びコースの所有者に責任が無いことを認めます。本大会の申し込みに際し納入しました参加料は天候による中止等、如何なる理由においても返還請求しないことを誓います。